

## ほっとする居場所を

**家**族支援ボランティア・サルビアの会は、ひきこもりがちな家族がいる人の居場所づくりや心のケアを行い、地域からの孤立解消を図るため、同じ悩みを抱えた人たちの交流の場として「ほっとサロン」を毎月1回開催しています。

発足当時、ひきこもりがちな人やその家族に対する支援や相談ができる場所が多くなかったことから、「悩みを抱えている人たちの居場所をつくりたい」という思いで立ち上がりました。

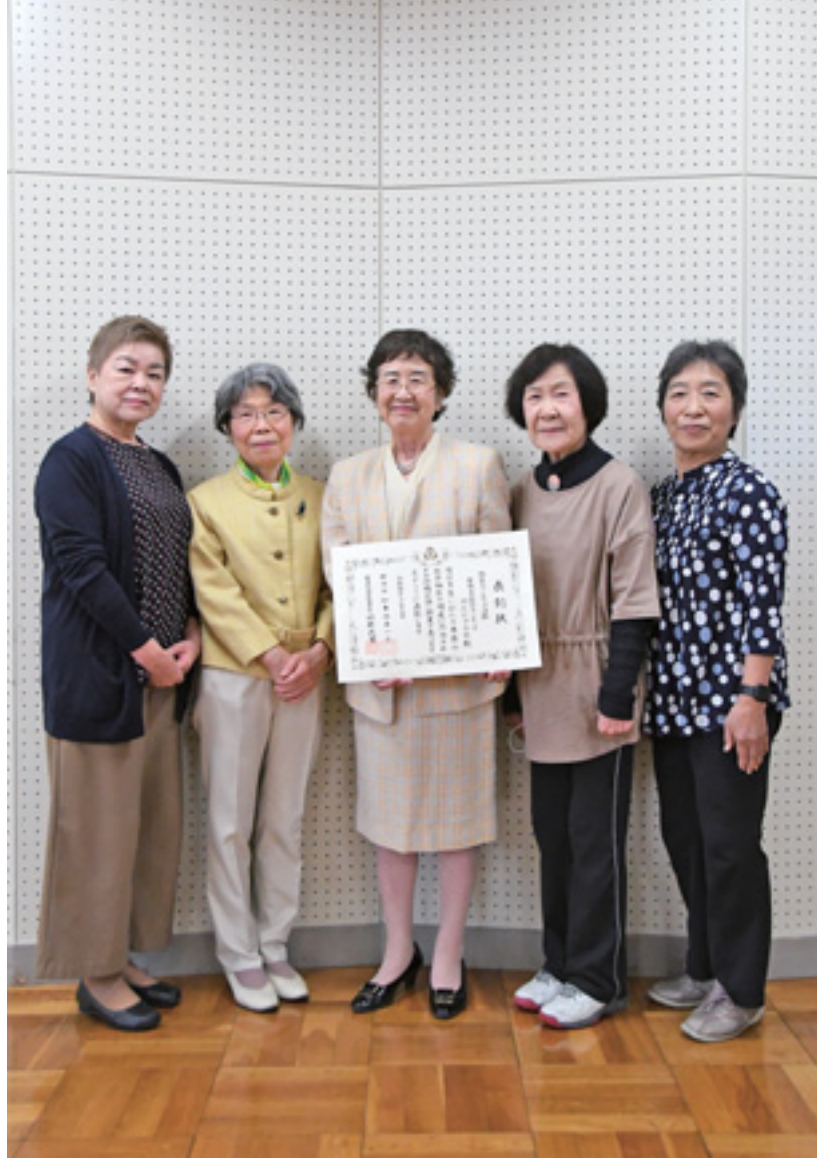
「ほっとサロン」は、心がほっと落ち着くような雰囲気づくりと利用者へ

の寄り添いを心掛けているそうです。

参加をきっかけに、社会復帰の1歩を踏み出した人や悩みを話すことで気持ちが軽くなり笑顔を見せてくれる人がいるとやりがいを感じると言います。

また、「居場所をつくる側として始めたが、自分がかつて抱えていた悩みと共通することに気づき、交流を重ねる中で自分も励まされ、自分もほっとできる居場所になりました」と話します。

「これからも悩みを抱えた人たちに寄り添い、1歩を踏み出すきっかけになるような心地よい居場所づくりをしたいです」と皆さん語ってくれました。



家族支援ボランティア・サルビアの会

やまうら みつえ にしもと ますこ くらばやし じんこ  
山浦 美津江さん 西本 益子さん 倉林 稔子さん  
かねた みつこ まるはし  
金田 光子さん 丸橋 まゆみさん

### Profile

2014年2月発足。ボランティア活動の功績が認められ、令和4年度群馬県社会福祉大会ボランティア顕彰を受賞。毎月1回「ほっとサロン」を開催。

### 知って得する♪ 耳より情報

夏の風物詩  
アユ釣り

5月19日に鮎川で地元の小学生による稚アユの放流が行われ、約8,000匹の稚アユが清流に泳ぎ出しました。稚アユの放流は水産資源の確保や、日野地区の観光開発と地域児童の情操教育、自然促進と郷土愛を育むことを目的として、市観光協会が昭和59年から毎年行っています。

例年7月上旬にアユ漁が解禁され、「夏を告げる旬の魚」と言われるように7～9月がアユ釣りの盛期となっています。夏の風物詩でもあるアユ釣りを、この夏楽しんでみてはいかがでしょうか。

